

日本語授業ボランティアの心得

- 一、必ず参加すること
 - 一、遅刻をしないこと
 - 一、参加できない場合には、必ず事前に連絡を入れること
 - 一、授業中の私語・飲食は禁止
1. 授業ボランティアは、留学生の日本語学習の支援を目的とするもので、また留学生の成績にも影響する重要な役割を担っています。くれぐれも英会話の練習台として接することがないようにしてください。留学生といっても、学生はそれぞれに多様な背景を持っています。留学生の日本語学習に対する動機や意欲を損ねるような言動は絶対に行わないように注意してください。
 2. 相手の日本語のレベルが低い場合でも、無理に訂正することなく、相手の日本語を聞く姿勢で臨んでください。媒介語をなるべく使わずに、相手が理解できそうな日本語を使い、どうしても意思疎通が図れない場合は簡単なフレーズで言い換えるようにしてください。
 3. ボランティア学生の授業開始直前のキャンセルは、授業進行に大きな影響があります。担当科目決定後のキャンセルは原則として認めていません。ボランティアとしてご協力いただける方は、この点を十分にご理解ください。申請の際は、授業やアルバイト等、自分のスケジュールが確定した後に申請してください。
 4. ボランティア登録後、やむを得ず、指定日に参加できなくなった場合は、担当教員まで事前に必ずご自身で連絡してください。無断欠席は絶対にならないようにしてください。日本語センター事務所から担当教員への連絡はいたしません。

日本語履修学生およびクラスの説明

●学生の構成

- ・日本語を学びに来ている学生(日本語教育プログラム学生、短期日本語集中プログラム学生等)、学部生、大学院生等

●日本語科目の構成

カテゴリ	概要
総合日本語	日本語を総合的に集中して学習します。
集中日本語	日本語の基礎を総合的に集中して学習します。
入門日本語	このクラスは、日本語をゼロから勉強します。
日本語技能	技能に沿って、日本語を学習します。日常生活において必要な日本語能力を鍛えることができます。
にほんご	edxの教材を使って初級レベルのにほんごを学習します。
テーマ科目	日本語や日本文化・社会に関するテーマを設けて学習します。
総合型(短期)	教科書を使って総合的に日本語を学習します。
技能型(短期)	日本語の基礎的なスキル(「読む」「書く」「聞く」「話す」)について学習します。
サマーセッション科目 (夏のみ)	Waseda Summer Session 参加学生向けの科目です。

内容についてはWEB シラバスを参照するか、以下の URL から「科目登録の手引き・講義要項」をご覧ください。

<URL> <https://www.waseda.jp/inst/cjl/students/registration/>

Q「前の学期以前に担当していた授業ボランティアの先生から、今学期もお願いしたいと個別に依頼があったのですが、申請はどのようにすればよいのでしょうか？」

A「前の学期以前に授業ボランティアに参加していた先生から、今学期もお願いしたい」と担当教員から依頼があった場合、その曜日時限には授業ボランティアの申請をしないでください。その授業ボランティアへの参加は、担当教員から別途申請をしていただくこととなっています。

なお、その曜日時限以外にも授業ボランティアへ参加を希望される場合は、ご自身で申請をしてください。

例：前の学期から引き続き依頼された時間が水曜2時限の場合

【申請方法】

1) 水曜2時限は、申請フォームから応募しないでください。

※申請されてしまうと、依頼されている科目以外の科目に割り当てられます。

2) 水曜2時限以外にも授業ボランティアとして参加したい科目があれば、申請フォームより応募をしてください。

Q「英語圏のみの方の授業に参加したいのですが。」

A「授業を選択することはできません。日本語授業には、さまざまな国や地域からの学生が出席しています。英語圏のみの学生が出席している授業はほとんどありません」

Q「英語（その他の言語）が話せないのですが、ボランティアはできますか？」

A「できます。日本語授業ボランティアのみなさんにご協力いただきたいことは、留学生の日本語学習をサポートすることです。日本語授業ボランティアは、みなさんの語学サポートの場ではありません。」

Q「留学生はボランティアに応募することはできますか？」

A「早稲田大学学部生・大学院生であれば、留学生でもボランティアに応募することができます。但し、日本語上級者向けのクラスに割り振られることもありますので、その場合でも対応できる日本語レベルを有していることが必要です。」

Q「希望のクラスに登録できますか？」

A「できません。授業ボランティアの登録では、みなさんがボランティアとして参加できる曜日時限を申請していただきます。その申請された曜日時限の中から、日本語教育研究センターで担当クラスを割り振らせていただきます。そのため、必ず希望のクラスが登録されるとは限りません。」

Q「決定したクラスは、いつどのように連絡が来ますか？」

A「担当クラスの発表日に、日本語センターより Waseda メール宛てに通知されますので、通知内容を確認してください。」

Q「時間割の関係で（またはその他の理由で）ボランティアが出来なくなりました。」

A「担当教員へ至急事情を説明し、許可を得てください。日本語センター事務所から担当教員への連絡はいたしませんので、必ずご自身で担当教員へ直接、ご連絡ください。」

Q「登録した内容を変更したいのですが。」「登録したクラスを減らしたい（または増やしたい）のですが。」

A「エントリー期間中であれば、登録内容の変更は可能です。エントリー期間を過ぎてからの変更はできま

せん。」

Q 「登録したクラスを忘れてしまいました。」

A 「登録の際に、自分が選択したクラスを必ず控えておくようにして下さい。エントリー期間中であれば、登録内容の確認は可能です。」

Q 「ボランティア担当期間は何週間ですか。」

A 「スケジュールは、下記ウェブサイトの「参加期間」をご確認ください。

<URL> <https://www.waseda.jp/inst/cjl/about/volunteer/> 」

その他の問い合わせ

cjl-4f@list.waseda.jp（事務所メールアドレス）宛てに、氏名、学籍番号、連絡先（携帯電話番号等）、問い合わせ内容をメールして下さい。担当者より回答いたします。

以 上